

提供日 2020/10/01
タイトル 御前崎港におけるアカカミアリの確認
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 暮らし・環境部環境局自然保護課
TEL 054-221-3332



－危機管理情報－

1 概要

環境省による全国65港湾調査において、9月30日(水)に御前崎港西埠頭内で疑ヒアリ類約100個体が発見され、環境省及びふじのくに地球環境史ミュージアム岸本教授による同定の結果、本日10月1日(木)、特定外来生物であるアカカミアリと確認された。

確認されたアカカミアリはすべて殺虫し、発見箇所周辺にベイト剤(殺虫餌)を設置した。

アカカミアリについては、国内17都府県への侵入が確認されており、本県では今回で12例目(本年度1例目)の確認となる。なお、御前崎港では初めての確認である。

2 アカカミアリの概要

体長3.8～8.0mm、ヒアリに比べると毒は弱いとされているが、刺されるとアルカロイド系の毒によって痛みを覚え、水泡上に腫れる。

3 経緯

9月30日	環境省より、御前崎港内で疑ヒアリ類約100個体が確認されたとの報告を受ける。
10月1日	環境省及び岸本教授の同定により、アカカミアリであることを確認した。岸本教授の立ち会いのもと、発見箇所周辺を調査するとともに、確認個体は薬剤散布によりすべて殺虫した。

4 県の対応

- ・岸本教授の指導のもと、発見箇所周辺の監視、パトロールを継続的に実施し、必要に応じてベイト剤(殺虫餌)及び捕獲用トラップを設置するなど、万全の防除体制を構築する。
- ・県関係機関を通じて、港湾関係者や荷主等にアカカミアリの確認を周知するとともに、コンテナ等の点検を実施するよう依頼する。
- ・県HPを通じて、アカカミアリと疑わしきアリを発見した場合の対処方法等を周知する。